

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
24101	医療管理学 Managerial Work of Medical	村田 幸則	専門	2	選択	1年後期

科目の概要

医療機関の運営は、人の生命にかかわる医療の提供、医療保障制度など企業経営にはない特殊な要因を理解する必要がある。一般的な組織(企業)との比較を行いながら医療機関の管理・運営の基本を講義する。この授業では、栄養士に必要な客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身につける。

学修内容	到達目標
① 医療サービスの特徴について学ぶ。 ② 医療組織の仕組みと運営について学ぶ。 ③ 後期高齢者医療制度の仕組みについて学ぶ ④ 病院会計について学ぶ。	① 医療サービスの特徴が説明できる。 ② 医療組織の仕組みと運営が理解できる。 ③ 後期高齢者医療制度が説明できる。 ④ 病院会計が理解できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	医療管理に関する新しい用語やシステムを理解し、自らが医療組織の業務分析ができる。
	働きかけ力	
	実行力	医療管理に関する新しい用語やシステムについて自らが調査し、改善目標に到達できる。
考え抜く力	課題発見力	医療管理に関する規則やシステムの問題点や改善点を見極め、整理することができる。
	計画力	
	創造力	医療管理に関する知識と業務との関連について分析し、業務改善計画を立案できる。
チームで働く力	発信力	業務分析を行い新しい改善方法やシステムを計画し、助言できる。
	傾聴力	多くの患者や関係者の意見を聞き、整理し、患者満足度向上の計画が提案できる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	医療管理に関する規則や法律を理解し、守ることができる。 一般的な規則や法律を理解し、遵守できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト: 山内一信監修『医療管理学』同友館
参考文献: 『病院管理学』建帛社

他科目との関連、資格との関連

資格との関連: 医事管理士・医療管理秘書士

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> 医学・医療や経営管理の知識は、生活を豊かにするので、内容を理解して日常の生活に活用してほしい。 教科書や資料の内容を元に、自分の考えを持つことが重要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見を求められた場合の積極的な発言・質問を期待している。 教科書だけではなく、他の資料を参考にすること。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	80	①	✓	医療管理の基礎的な内容を理解し、自分の意見を論理的な文章で表現できているかを評価する。 ①問題に適切に解答しているか。 ②問われている問題に対して自分の意見を述べているか。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
小テスト				
レポート		①	✓	講義の内容を纏めたレポートを確認する。 ①全体を網羅しているか。 ②他の資料も参考としているか。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	15	①	✓	(主体性) 医療管理に関する新しい用語やシステムの理解について目標を設定し、自ら学習し理解できる。 (実行力) 医療管理に関する新しい用語やシステムについて自らが調査し、目標に到達できる。 (課題発見力) 医療管理に関する規則やシステムの問題点や改善点を見極めることができる。 (創造力) 医療管理に関する新しい知識と周辺知識との関連について理解し、改善方法が計画できる。 (発信力) 理解不足の学生に対して、自ら助言できる。 (傾聴力) 授業内容を集中して聞くことができる。 (規律性) 規則や法律を理解し、守ることができる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他	5	①	✓	自分の意見をまとめて発言できる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
医療管理に関する専門用語を正確に理解し、的確に説明できるようになっている。医療法人や高齢者医療制度が説明ができる。 到達レベルS 到達レベルAの中で総合評価上位10%に入る。	医療管理に関する専門用語について理解できている。医療保障制度が説明できる。

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
1週 /	オリエンテーション 医療サービスの特徴および経済的特性を学ぶ。	講義	医療サービスの特徴や保険制度の意味を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
2週 /	日本の医療の特徴を学ぶ。	講義	日本と世界の医療を比較し、日本の医療の特徴を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
3週 /	病院の種類を学ぶ。	講義	病院の種類を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
4週 /	医療法人について学ぶ。	講義	企業法人と医療法人を比較して、その違いを理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
5週 /	病院機能評価について学ぶ	講義	病院機能評価を用いて病院の改善について理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
6週 /	院内感染について学ぶ。	講義	病院を例として、医療組織での感染について理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
7週 /	病院の部門と機能について学ぶ。	講義	病院内の部門とその機能を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
8週 /	医療マーケティングについて学ぶ。	講義	医療におけるマーケティングを理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
9週 /	リスクマネジメントについて学ぶ。	講義	リスクマネジメントについて理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
10週 /	購買管理・在庫管理について学ぶ。	講義	病院内の購買管理・在庫管理の方法を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力
11週 /	医療保障制度を学ぶ。	講義	日本の医療保障制度を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力 規律性
12週 /	医療と知的所有権について学ぶ。	講義	医療と知的所有権について理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力 規律性
13週 /	決算について学ぶ。	講義	会計における、決算の意味を理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力 規律性
14週 /	病院会計について学ぶ。	講義	企業会計と病院会計を比較し理解する。	講義内容をノートに整理する。	30	主体性 傾聴力 規律性
15週 /	医療を取り巻く環境の変化を学ぶ。	講義	これからの医療を取り巻く環境について理解する。	全体を整理し、A4用紙にまとめる。	60	主体性 傾聴力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力